

ふくい街角景気速報

(平成26年7月分)

調査期間 平成26年7月10日～24日 (回答率：91%)

概況

景気の現状判断DIは50.8となり、前月に比べ4.6ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは52.5となり、前月と比べ0.2ポイント低下した。

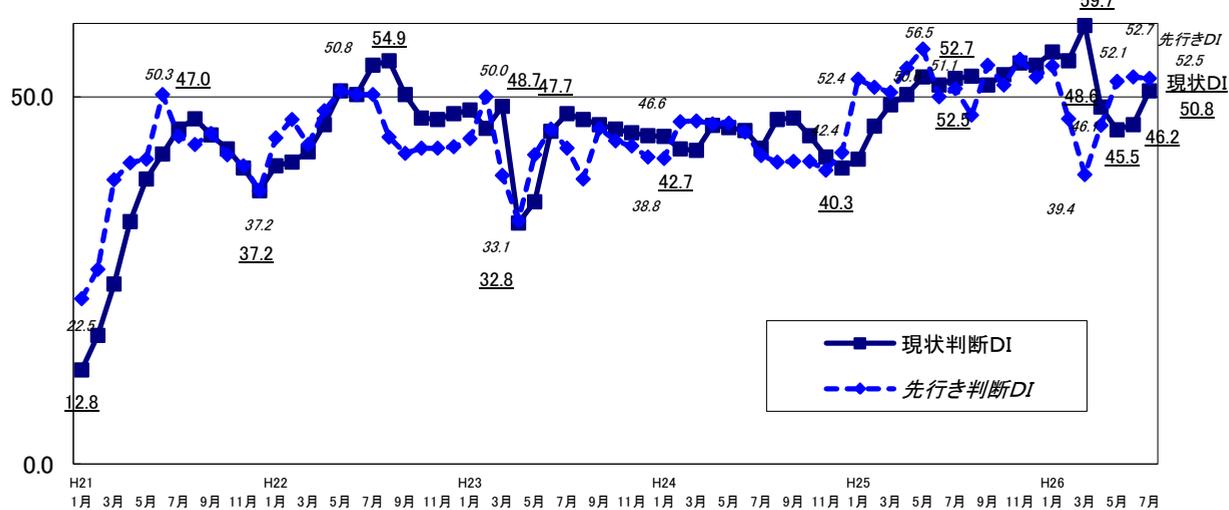
■景気の現状判断DI 50.8 (前月比 +4.6)

- 家計動向関連では、前月に比べ4.0ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ4.0ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ7.7ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- 増税後と比べ、売上客数ともに回復傾向にある(小売業関連)
- 夏休みの予約が例年より好調となっている(宿泊業関連)

■景気の先行き判断DI 52.5 (前月比 ▲0.2)

- 家計動向関連では、前月に比べ0.1ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ0.6ポイント上昇した。
- 雇用関連は、前月に比べ3.9ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 舞鶴若狭自動車道の開通による効果に期待している(小売業関連)
- 国内消費が向上しており、今後は輸出の増加も期待している(繊維業関連)

ふくい街角景気速報 判断DIの推移



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	44	25	15	4
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	5	9	3
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H26 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		54.9	59.7	48.6	45.5	46.2	50.8	+4.6
家計動向関連		53.7	57.6	45.8	38.5	41.7	45.7	+4.0
小売		55.6	55.6	43.8	40.6	43.9	50.0	+6.1
飲食		25.0	58.3	43.8	31.3	41.7	31.3	▲10.4
サービス		58.3	62.5	52.1	35.4	35.4	39.6	+4.2
企業動向関連		57.8	63.7	52.6	53.0	50.8	54.8	+4.0
製造業		56.8	61.9	53.9	54.2	53.8	58.3	+4.5
非製造業		60.0	67.5	50.0	50.0	45.0	47.5	+2.5
雇用関連		51.9	57.7	50.0	51.9	51.9	59.6	+7.7

○回答別構成比

	年 月	H26 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなっている		4.3%	2.2%	5.6%	3.2%	1.1%	2.2%	+1.1
やや良くなっている		27.2%	42.2%	21.1%	18.1%	24.2%	30.8%	+6.6
変わらない		54.3%	47.8%	44.4%	39.4%	37.4%	38.5%	+1.1
やや悪くなっている		12.0%	7.8%	20.0%	36.2%	33.0%	25.3%	▲7.7
悪くなっている		2.2%	0.0%	8.9%	3.2%	4.4%	3.3%	▲1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H26 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		47.0	39.4	46.1	52.1	52.7	52.5	▲0.2
家計動向関連		43.1	35.3	45.3	50.5	49.0	48.9	▲0.1
小売		42.7	32.3	48.4	54.7	51.5	50.0	▲1.5
飲食		50.0	41.7	43.8	37.5	41.7	31.3	▲10.4
サービス		41.7	41.7	37.5	43.8	43.8	52.1	+8.3
企業動向関連		52.3	45.2	47.4	55.3	57.5	58.1	+0.6
製造業		53.4	46.4	48.7	57.3	60.0	56.0	▲4.0
非製造業		50.0	42.5	45.0	50.0	52.5	62.5	+10.0
雇用関連		48.1	40.4	46.2	50.0	55.8	51.9	▲3.9

○回答別構成比

	年 月	H26 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなる		1.1%	2.2%	2.2%	2.1%	1.1%	2.2%	+1.1
やや良くなる		27.2%	15.6%	18.9%	27.7%	35.2%	28.6%	▲6.6
変わらない		37.0%	30.0%	42.2%	48.9%	38.5%	48.4%	+9.9
やや悪くなる		28.3%	42.2%	34.4%	19.1%	24.2%	18.7%	▲5.5
悪くなる		6.5%	10.0%	2.2%	2.1%	1.1%	2.2%	+1.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 動向	丹南	電気機械	スマートフォン向けの需要が大幅に増加している。
②やや良くなっている	家計 動向	奥越	小売店	売上高が前年度と比べ、上回るようになった。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	客数が増えてきている。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	増税直後は悪かったが、売上客数共に回復傾向にある。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	食品は堅調。家庭用品も回復傾向にある。
		奥越	土産品等販売店	入館者数が前年比で増加している。
		坂井	観光物産店	消費税増税の影響が、薄れてきている。
		嶺南	旅館	夏休みの予約は、例年より好調となっている。
		企業 動向	福井	一般機械
	雇用	奥越	学校就職担当者	学校への求人数が増加傾向にある。
③変わらない	家計 動向	坂井	観光・レジャー施設	観光客の入込数は例年と変わらない。
	企業 動向	坂井	繊維	受注状況は例年と比べ大きな変動はない。
		福井	化学・プラスチック	受注は例年とほぼ同じ。
		丹南	鉄鋼	継続して、先行受注が確保できている。
		福井	運輸	売上は、前年度比でほぼ横ばいとなっている。
④やや悪くなっている	家計 動向	丹南	小売店	客単価が減少傾向にある。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	ファッション店の夏バーゲン売上が伸び悩んでおり、全体でも前年並みの水準に達していない。
		福井	スーパー	生鮮品を中心に、客単価が減少傾向にある。
		福井	居酒屋	来客数、客単価共に減少傾向にある。
		福井	駐車場	前年度比で、利用台数が減ってきている。
		福井	ビジネスホテル	宴会需要が若干の悪化傾向となってきた。
		福井	旅行代理店	4月以降の売上が前年を下回ったまま回復していない。
		企業 動向	嶺南	食品
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	自動車販売・整備	消費税増税の影響が、未だ残っている。

(3) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	丹南	電気機械	スマートフォン向けの需要が今後高まる。
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	舞鶴若狭自動車道開通による観光客増加に期待している。
		嶺南	百貨店、ショッ ピングセンター	高額品の売上も徐々に伸びて、期待できる。
		嶺南	スーパー	舞鶴若狭自動車道開通に期待している。
		嶺南	レストラン	消費マインドの向上と、高速道路開通効果で良くなると思う。
		福井	自動車販売・整 備	今後、消費増税の影響が落ち着くと予想している。
		福井	ビジネスホテル	9月以降も予約が好調とみている。
	企業 動向	奥越	繊維	国内消費が向上しており、今後は輸出の増加も期待している。
		嶺南	建設資材	公共事業の受注が上向くと期待している。
		福井	IT関連	今後も堅調な受注を見込んでいる。
		福井	不動産	再度の消費税増税を見込んだ、駆け込みの住宅需要に期待している。
福井		運輸	取引先の企業の生産増加の好影響が、来月から出てくると予想している。	
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッ ピングセンター	ボーナス時期も目立って売上が伸びず、来月以降も売上に大きな変化がないと予想している。
	企業 動向	福井	一般機械	今年一杯は平年並みの受注状況と考える。
		福井	一般機械	受注件数、金額、共に大きな変動はなく、2,3ヶ月先までは継続する見込みとなっている。
		奥越	電気機械	受注の見通しは現状とほぼ同じである。
		福井	化学・プラス チック	受注状況に大きな変動はなく、今後も同様の傾向を見込んでいる。
		嶺南	化学・プラス チック	例年並みの受注が確保できており、しばらくは続いていくと予想している。
		福井	運輸	取扱貨物量は駆け込み需要から、平年並みに落ち着いてきており、特に増加する見込みはない。
④やや悪くなる	家計 動向	坂井	百貨店、ショッ ピングセンター	消費税増税に対する懸念があり、消費が落ち込まないか不安である。
		福井	旅行代理店	今後しばらくは、前年比で下回ると予想している。
⑤悪くなる	家計 動向	福井	居酒屋	売上が悪化傾向にあり、今後の売上見通しについても不安がある。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進チーム

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)